

設		精	
計		算	

# 工 事 設 計 書

行橋公共下水道

行橋市行事二、三丁目

工 事 名 行事地区面整備污水管渠築造工事（京町3工区）

(設 計 額)

(消 費 税 額)

(合 計)

工 事 費

+

=

第 号	工 事 の 概 要	<p>面整備污水管渠築造工事（リブ硬質塩化ビニル管 φ150mm）</p> <p>工事延長（開削工事）：L=99.00m</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管布設工：L=96.37m</li> <li>・1号マンホール設置工：2箇所 ・小型塩ビ製マンホール：2箇所</li> <li>・污水柵設置工：7箇所</li> <li>・付帯工：1式（切削オーバーレイ） ・安全費：1式</li> </ul> <p>※全区間夜間施工 NTT及び国土交通省通信ケーブル埋設立会必要</p>
	起 工 理 由	

行 橋 市（下水道課）

## 本工事費内訳書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
管路				式	1.000			
	管きょ工(開削) φ150			式	1.000			
		管路土工		式	1.000			
			管路掘削[夜間]	式	1.000			C 1号代価表
			管路埋戻[夜間]	式	1.000			C 2号代価表
			発生土処理	式	1.000			C 3号代価表
		管布設工		式	1.000			
			リブ付硬質塩化ビニル管[夜間]	式	1.000			C 4号代価表
			埋設標識テープ[夜間]	式	1.000			C 5号代価表

## 本工事費内訳書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		管基礎工		式	1.000			
			砕石基礎[夜間]	式	1.000			C 6号代価表
		管路土留工		式	1.000			
			アルミ矢板土留[夜間]	式	1.000			C 7号代価表
		開削水替工		式	1.000			
			開削水替[夜間]	式	1.000			C 8号代価表
	マンホール工			式	1.000			
		組立マンホール工		式	1.000			
			組立0号マンホール[夜間]	式	1.000			C 9号代価表

## 本工事費内訳書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
			組立1号マンホール[夜間]	式	1.000			C 10号代価表
		小型マンホール工		式	1.000			
			小型マンホール（塩化ビニル製）[夜間]	式	1.000			C 11号代価表
	取付管およびます工			式	1.000			
		管路土工		式	1.000			
			管路掘削[夜間]	式	1.000			C 12号代価表
			管路埋戻[夜間]	式	1.000			C 13号代価表
			発生土処理	式	1.000			C 14号代価表
		ます設置工		式	1.000			

## 本工事費内訳書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
			ます[夜間]	式	1.000			C 15号代価表
		取付管布設工		式	1.000			
			取付管(硬質塩化ビニル管)[夜間]	式	1.000			C 16号代価表
	付帯工			式	1.000			
		舗装撤去工		式	1.000			
			舗装版切断[夜間]	式	1.000			C 17号代価表
			舗装版破碎[夜間]	式	1.000			C 18号代価表
			殻運搬処理	式	1.000			C 19号代価表
		舗装仮復旧工		式	1.000			

## 本工事費内訳書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
			表層[夜間]	式	1.000			C 20号代価表
		舗装本復旧工		式	1.000			
			不陸整正[夜間]	式	1.000			C 21号代価表
			下層路盤[夜間]	式	1.000			C 22号代価表
			上層路盤[夜間]	式	1.000			C 23号代価表
			基層[夜間]	式	1.000			C 24号代価表
			中間層[夜間]	式	1.000			C 25号代価表
			表層[夜間]	式	1.000			C 26号代価表
	仮設工			式	1.000			

## 本工事費内訳書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		交通管理工		式	1.000			
			交通誘導警備員[夜間]	式	1.000			C 27号代価表
直接工事費								
	運搬費			式	1.000			C 28号代価表
積上げ計								
	共通仮設費率分			式	1.000			
共通仮設費計								
純工事費計								
	現場管理費計			式	1.000			

## 本工事費内訳書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
工事原価計								
	一般管理費			式				
					1.000			
	契約保証費			式				金銭的保証
					1.000			
一般管理費計								
工事価格								
	消費税相当額			式				
					1.000			
工事費計								



C 2号代価表		管路埋戻[夜間]		1式 当り 代 価 表		
金額 ¥		内容				
名 称 ・ 規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	1 式 摘 要
[管路埋戻費(RC40)] 機械投入埋戻工(路床部) バックホウ山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> ) RC40		m <sup>3</sup>	35.000			D 2号代価表
[管路埋戻費(RC40)] 再生クラッシュラン RC40		m <sup>3</sup>	18.000			
[管路埋戻費(RC40)] 埋戻し 小規模 土砂 夜間		m <sup>3</sup>	15.000			第 2号施工P単価表
合 計						
		式	1.000			







C 6号代価表

砕石基礎[夜間]

1式 当り 代 価 表

金額 ¥	内容				
	名称・規格	単位	数量	単価	金額
	[砕石基礎設置費(砕石チップ)] 砕石基礎設置工 機械施工 1工事10m3以上 夜間	m3	24.000		
	合計				
		式	1.000		

1 式

D 5号代価表

C 7号代価表		アルミ矢板土留[夜間]		1式 当り 代 価 表		
金額 ¥		内容				
名 称 ・ 規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	1 式 摘 要
[矢板建込引抜費] アルミ矢板建込工(両側分) 掘削深1.5m以下 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)・クレーン機能付		m	35.000			D 6号代価表
[矢板建込引抜費] アルミ矢板建込工(両側分) 掘削深2.0m以下 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)・クレーン機能付		m	30.000			D 7号代価表
[矢板建込引抜費] アルミ矢板引抜工(両側分) 掘削深1.5m以下 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)・クレーン機能付		m	35.000			D 8号代価表
[矢板建込引抜費] アルミ矢板引抜工(両側分) 掘削深2.0m以下 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)・クレーン機能付		m	30.000			D 9号代価表
[土留支保費] 土留支保工(軽量金属支保工) 1段2.0m以下、水圧式ハブポート		m	65.000			D 10号代価表
[アルミ矢板賃料] アルミ矢板賃料 矢板幅333mm		式	1.000			
[軽量金属支保工賃料] 軽量金属支保材賃料 水圧式ハブポート		式	1.000			
合 計						
		式	1.000			



C 9号代価表

組立0号マンホール[夜間]

# 1式 当り 代 価 表

金額 ¥	名 称 ・ 規 格	内 容			
		単 位	数 量	単 価	金 額
	[組立マンホール設置費] リブマンホール用可とう継手(MRGP-PRP) φ150	個	1.000		
	[組立マンホール設置費] マンホール用可とう継手 VU 拡張バンドタイプ 100	個	1.000		
	[流入口削孔費] 削孔費(0号) φ150用 塩ビ管用	箇所	1.000		
	[マンホール底部費] 底部工組立式0号(汚水) φ150	箇所	1.000		D 13号代価表
	合 計				
		式	1.000		

C 10号代価表

組立1号マンホール[夜間]

## 1式 当り 代 価 表

金額 ¥	名 称 ・ 規 格	内 容				
		単 位	数 量	単 価	金 額	1 式 摘 要
	[組立マンホール設置費] マンホール鉄蓋(黒蓋) 行橋市型 次世代型マンホール φ600 T-25 浮上防止型 ロック付	組	2.000			
	[組立マンホール設置費] セーフティキャッチ(樹脂製) φ600用	個	2.000			
	[組立マンホール設置費] 調整金具 t=25mm	組	2.000			
	[組立マンホール設置費] 調整リング 600×50mm	組	1.000			
	[組立マンホール設置費] 調整リング 600×150mm	組	1.000			
	[組立マンホール設置費] 1号マンホール斜壁 600×900×450mm	個	2.000			
	[組立マンホール設置費] 1号マンホール管取付壁 900×900mm	個	2.000			
	[組立マンホール設置費] 1号マンホール底板 t=130mm	個	2.000			
	[組立マンホール設置費] リブマンホール用可とう継手(MRGP-PRP) φ150	個	4.000			

C 10号代価表

組立1号マンホール[夜間]

## 1式 当り 代 価 表

金額 ¥	名 称 ・ 規 格	内 容			
		単 位	数 量	単 価	金 額
	[組立マンホール設置費] マンホール用可とう継手 VU 拡張バンドタイプ 100	個	1.000		
	[組立マンホール設置費] 組立マンホール設置工〔手間のみ〕 *基礎材設置含 1号(内径900mm) 深さ3m以下 1工事4箇所未満 夜間	箇所	2.000		D 14号代価表
	[流入口削孔費] 削孔費(1号) φ150用 塩ビ管用	箇所	2.000		
	[マンホール底部費] 底部工組立式1号(汚水) φ150	箇所	2.000		D 15号代価表
	[マンホール底部費] 底部工組立式1号(汚水) φ150 インバートのみ	箇所	1.000		D 16号代価表
	合 計				
		式	1.000		

C 11号代価表

小型マンホール（塩化ビニル製）〔夜間〕

# 1式 当り 代 価 表

金額 ¥	内容				
	名称・規格	単位	数量	単価	金額
	[小型マンホール材料費（φ300mm）] 小型塩ビマンホール保護鉄蓋（黒蓋）行橋市型 φ400 T-14 台座込	組	2.000		
	[小型マンホール材料費（φ300mm）] リブ本管自在継手（PMF-PRP） φ150	個	1.000		
	[小型マンホール設置費（φ300mm）] 小型マンホール工（塩化ビニル製）〔材工共〕 *基礎材設置含 マンホール径300mm 起点及び中間形式 深さ2m以下 本管径：φ150 1工事5箇所以上 夜間	箇所	2.000		D 17号代価表
	[小型マンホール設置費（φ300mm）] 鋳鉄製防護蓋設置費〔手間のみ〕 小型マンホール（塩化ビニル製）	箇所	2.000		
	合 計				
		式	1.000		







C 15号代価表

ます[夜間]

# 1式 当り 代 価 表

金額 ¥	内容					
	名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	1 式 摘 要
	[ます材料費(塩化ビニル製)] 汚水柵保護鉄蓋(黒蓋) 行橋市型 φ200 T-14 中間柵100 台座込	組	7.000			
	[ます設置費(塩化ビニル製)] ます設置工(塩化ビニル製) [材工共] *基礎材設置含 ます径200mm 1工事5箇所以上 夜間	箇所	7.000			D 18号代価表
	[蓋設置費] 鋳鉄製防護蓋設置費 [手間のみ] ます(塩化ビニル製)	箇所	7.000			
	合 計					
		式	1.000			



C 17号代価表

舗装版切断[夜間]

1式 当り 代 価 表

金額 ¥	名 称 ・ 規 格	内 容			
		単 位	数 量	単 価	金 額
	[舗装版切断費] 舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下 夜間	m	170.000		第 5号施工P単価表
	[汚泥運搬費] 汚泥吸排車運搬工 8t車 DID区間有 22.6km以下	m3	1.000		D 20号代価表
	[汚泥処分費] 汚泥処分費 中間処理 ; 比重1.1 t/m3	m3	1.000		
	合 計				
		式	1.000		



C 19号代価表		殻運搬処理		1式 当り 代 価 表		
金額 ¥		内容				
名 称 ・ 規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	1 式 摘 要
[工事現場から処分場への殻運搬費] 殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) DID区間無し 6.5km以下		m3	10.000			第 8号施工P単価表
殻運搬(路面切削) DID区間無し 4.5km以下		m3	11.000			第 9号施工P単価表
[処分費] 産業廃棄物中間処理料アスファルト(掘削) (受入先)京築県土管内(旧行橋土木)		m3	10.000			
産業廃棄物中間処理料アスファルト(切削) (受入先)京築県土管内(旧行橋土木)		m3	11.000			
合 計						
		式	1.000			





C 22号代価表

下層路盤[夜間]

1式 当り 代 価 表

金額 ¥		内容				
		1 式				
名 称 ・ 規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
[路盤施工費] 下層路盤(歩道部) 225mmを超え275mm以下 再生クラッシュランRC40 夜間		m2	55.000			第 13号施工P単価表
[路盤施工費] 下層路盤(歩道部) 125mmを超え175mm以下 再生クラッシュランRC40 夜間		m2	18.000			第 14号施工P単価表
[路盤施工費] 下層路盤(歩道部) 25mm以上75mm以下 クラッシュランC-40 夜間		m2	11.000			第 15号施工P単価表
合 計						
		式	1.000			

C 23号代価表

上層路盤[夜間]

## 1式 当り 代 価 表

金額 ¥	名 称 ・ 規 格	内容				1 式
		単 位	数 量	単 価	金 額	
	[路盤施工費] 上層路盤(歩道部) 125mmを超え150mm以下 再生粒度調整砕石RM-25 夜間	m2	55.000			第 16号施工P単価表
	[路盤施工費] 上層路盤(歩道部) 75mm以上125mm以下 再生粒度調整砕石RM-25 夜間	m2	19.000			第 17号施工P単価表
	[路盤施工費] 上層路盤(歩道部) 75mm以上125mm以下 再生クッションRC40 夜間	m2	11.000			第 18号施工P単価表
	合 計					
		式	1.000			



C 25号代価表

中間層[夜間]

# 1式 当り 代 価 表

金額 ¥	内容				
	名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額
	中間層(歩道部) 1層当り平均仕上り厚(mm)=50mm 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 小型割増無 夜間 再生加熱アスファルト混合物:粗粒度(20) タックコートPK-4	m2	55.000		
	合 計				
		式	1.000		

1 式

第 21号施工P単価表





C 28号代価表

積み上げ運搬費

1式 当り 代 価 表

金額 ¥	名 称 ・ 規 格	内容				1 式 摘 要
		単 位	数 量	単 価	金 額	
[仮設材運搬費] 仮設材運搬費	往路	t				
			0.700			
[仮設材運搬費] 仮設材運搬費	復路	t				
			0.700			
[仮設材積込・取卸費] 仮設材積込・取卸費	基地～現場	t				
			0.700			
[仮設材積込・取卸費] 仮設材積込・取卸費	現場～基地	t				
			0.700			
合 計						
		式				
			1.000			

## 特記仕様書

### 工事に伴う補償について

工事の施工に伴って、第三者に及ぼした被害（以下「被害」という。）については、工事請負契約約款28条及び共通仕様書等によるところであるが、補償業務の公正かつ適正な処理のため、特に下記事項に留意されたい。

上記被害とは、工事施工中はもちろんのこと、工事完了後においても発生したものをいう。

#### 1 被害の防止

請負者は、工事を施行するにあたり、第三者に及ぼす被害を可能な限り防止、軽減、回避するため最善の努力を払い、適切な処理を講じなければならない。

#### 2 補償責任

第三者に及ぼした被害のうち、次の場合は、請負者が補償しなければならない。

- (1) 請負者が、契約約款、設計図書、または市の指示事項に従わなかったことが原因となった場合。
- (2) 工事の施工につき、請負者が善良な管理者の注意義務を怠ったことが原因となった場合。
- (3) 請負者自らの責任で採用した工法が原因となった場合。
- (4) 不可避的に発生した被害の場合で軽微（請負金額の100分の1以内）なもの。
- (5) 不可避的に発生した被害の場合で現場管理費の中の補償費相当額（請負金額の100分の1）に当るもの。

請負者は上記の補償を行った場合、補償の内容等を確認できる資料（写真、図面、領収書等）を作成し、監督員より指示があった場合はすみやかに提出しなければならない。

#### 3 被害の申出、確認

- (1) 請負者は、第三者から被害の申出を受けた場合、申出者を確認するとともに直ちに監督員に報告しなければならない。
- (2) 請負者は、監督員の指示に従い、申出者立会のもと、被害状況の確認を行わなければならない。

#### 4 応急措置

- (1) 請負者は、被害状況の確認の結果、被害の程度が、日常生活に著しく支障をきたすと判断されるときは、速やかに日常生活を継続しうるに足りる応急措置を講じなければならない。
- (2) 応急措置を行うか否かの判断、及び応急措置の内容については、監督員と協議

しなければならない。

また、応急措置を講じたときは、速やかに監督員に報告すること。

(3) 応急措置に必要な費用は、原則として請負者の負担とする。

## 5 補償交渉等

請負者は、補償交渉等に当っては、補償完了まで誠意をもって被害者に接し、その処理、解決に当らなければならない。

## 近接工事について

この工事が他に発生する同一工事区域内の工事、又は工事区域が近接する工事と工期が重複する場合で、同一業者が落札したときは、契約締結後設計変更により共通仮設費、現場管理費、一般管理費を調整する。

## 掘削する区域及び延長について

請負者は、掘削する区域及び延長については、当日中に管布設及び埋戻が完了する範囲としなければならない。構造物基礎コンクリート及び巻立コンクリート打設等により当日中に埋戻が完了できない場合には、安全施設の設置、周知等をおこなない通行人等の危険防止に努めなければならない。

## 舗装の施工時期について

請負者は、舗装（表層・基層の本復旧）の時期については、原則として埋戻又は路盤完了後、少なくとも2週間経過後におこなわなければならない。また、経過期間中においては、段階確認（管路の通水確認）を受けなければならない。

## 埋設物の確認について

請負者は着手前に管網図を入手するなど、埋設物の確認を行い、損傷の無いように努めること。また、本市所有の上水道管については下水道工事に先立って切り廻し等を実施する必要がある為、常に最新の管網図であるかを監督員に確認すること。

上水道管の損傷については現地立会の上、負担割合について発注者、請負者双方で協議するものとする。

## 上水道管の共同埋設について

本工事は上水道管と共同埋設を実施するため施工の時期等について上水道工事の施工業者と十分に打ち合わせすること。

## 公共樹（取付管）の設置について

取付管の施工範囲は、官民境界より民地側に20cm程度貫入するものとする。